

■黒沢明 映画監督。国際的衝撃を与えた「羅生門」以降、次々話題作、「世界のクロサワ」として多大の影響。

くろさわあきら

韓国併合・・・1910＝ 東京大森の大井町に末っ子として生れた。父は陸軍所属、母は商家の出。

明治天皇没・1912＝ 2歳：

民本主義・・・1916＝ 6歳：森村学園尋常小学校に入学。

本格政党内閣1918＝ 8歳：小石川に転居、黒田尋常小学校に編入。同級に後の脚本家植草圭之助がいた。

ベルリン条約・1919＝ 9歳：

原敬首相暗殺1921＝11歳：

水平社結成・1922＝12歳：卒業して、京華学園中学校に入学。

金融恐慌・・・1927＝17歳：京華学園中学校を卒業。当初は画家志望で、

共産党事件・1928＝18歳：二科展に入選したり、

世界恐慌・・・1929＝19歳：日本プロレタリア美術家同盟に参加。

海軍軍縮条約1930＝20歳：徴兵検査を受けるが、兵役免除となる。

満州事変・・・1931＝21歳：

国際連盟脱退1933＝23歳：映画説明者の兄が自殺。

二二六事件・1936＝26歳：PCL(同年東宝に合併)に助監督として入社し、

日中戦争始・1937＝27歳：山本嘉次郎監督「美しき鷹」でチーフ助監督になる。

健保+総動員 1938＝28歳：同監督「馬」でB班監督。

日米開戦・・・1941＝31歳：脚本「達磨寺のドイツ人」が「映画評論」に掲載される。

創価学会検挙1943＝33歳：\*「姿三四郎」で監督デビュー。大ヒットさせた。

敗戦・・・1945＝35歳：女優矢口陽子と結婚、長男が誕生。

新憲法公布・1946＝36歳：戦後は、「わが青春に悔なし」からスタート。

新憲法施行・1947＝37歳：「素晴らしき日曜日」で、

極東裁判決・1948＝38歳：父が死去。「毎日映画コンクール」監督賞。三船敏郎を抜擢した「酔いどれ天使」で、

三大事件・1949＝39歳：「毎日映画コンクール」日本映画賞、芸術祭賞。東宝以外の初作品「静かなる決闘」。

朝鮮戦争始・1950＝40歳：「野良犬」と一作ごとに話題となり、海外でも高い評価を得る。

独立回復・・・1951＝41歳：\*ベネチア映画祭で「羅生門」が日本映画で初の国際グランプリとなり、「世界のクロサワ」の名を高めた。

メーデー事件・1952＝42歳：母が死去。「羅生門」がアカデミー賞最優秀外国語映画賞。「生きる」で、

TV放送始・・・1953＝43歳：「毎日映画コンクール」日本映画賞。

自衛隊発足・1954＝44歳：「七人の侍」はベネチア映画祭で銀獅子賞。「生きる」がベルリン国際映画祭で銀熊賞。

55年体制始・1955＝45歳：

世界の映画史に残る実績を示すとともに、映画手法の面でも内外の映画作家に大きな影響を与え、世界の映画界の至宝となる。

美智子妃・・・1959＝49歳：黒沢プロダクションを設立し、以後、自作の映画のシナリオも数多く手がける。

安保闘争・・・1960＝50歳：後辞退するが東京オリンピック記録映画のため、訪欧調査。「黒沢プロ第1回作品「悪い奴ほどよく眠る」、

タイタイ病始・1961＝51歳：「用心棒」で三船敏郎がベネチア映画祭最優秀男優賞。「七人の侍」西部劇版の米国映画「荒野の七人」が封切られ、この年の洋画で最高の配給収入作品となる。

TV宇宙中継始1963＝53歳：「天国と地獄」で、

東京リビウカ 1964＝54歳：「毎日映画コンクール」日本映画賞・脚本賞。

大学紛争始・1965＝55歳：「マグサイサイ賞(フィリピン)、朝日文化賞。

いざなぎ景気1966＝56歳：毎日映画コンクール日本映画賞。米合作の「暴走機関車」の製作が中止。

美濃部都知事1967＝57歳：米国の20世紀フォックス社と提携して「トラ・トラ・トラ」を制作することが発表されたが、

震ヶ関ビル・1968＝58歳：撮影中に突然、監督を解任される。

全共闘闘争・1969＝59歳：木下恵介、市川崑、小林正樹とともに「四騎の会」を結成。

大阪万博・・・1970＝60歳：初のカラー作品「どですかでん」。

ドキュメント・・・1971＝61歳：ドキュメンタリー「馬の詩」を監修、放映される。「東京世田谷の自宅で自殺を図る。

石油ショック 1973＝63歳：

クランブル事件1975＝65歳：ソ連で「デルス・ウザーラ」を撮り、アカデミー賞外国語映画賞。

田中角栄逮捕1976＝66歳：映画人初の文化功労者。

貿易摩擦問題1980＝70歳：\*「影武者」でカンヌ国際映画祭で最優秀グランプリ・パルム・ドール賞を受賞。

・・・1981＝71歳：「毎日映画コンクール」日本映画賞・監督賞。受賞拒否で日本アカデミー賞協会と対立。

中曽根内閣・1982＝72歳：

デイトナレース 1983＝73歳：「黒沢フィルムスタジオ」を横浜市に開設。

・・・1984＝74歳：「仏レジオン・ドヌール勲章、川喜多賞。

ジャンボ機墜落1985＝75歳：夫人が死去。「文化勲章受章。「乱」で、

バブル始・・・1986＝76歳：「毎日映画コンクール」日本映画賞・監督賞、ドナテルロ賞最優秀監督賞。

竹下内閣・・・1987＝77歳：英国アカデミー賞外国語映画賞。

ドイツ統一・・・1990＝80歳：「夢」。「アカデミー賞特別名誉賞、福岡アジア文化賞。

ソ連崩壊・・・1991＝81歳：「八月の狂詩曲」。ソ連人民友好勲章、ライフ・アチーブメント賞(アジア系米人芸術家協会特別賞)、山路ふみ子賞。

バブル崩壊・1992＝82歳：D.W.グリフィス賞、高松宮殿下記念世界文化賞。

55年体制終・1993＝83歳：\*「まあだだよ」に至るまで、主要30作品を発表した。

・・・1998＝88歳：脳卒中のため没した。国民栄誉賞追贈。

河出文芸別冊「黒沢明」,「日本の群像」,平凡社百科事典,「目でみる日本人物百科」,